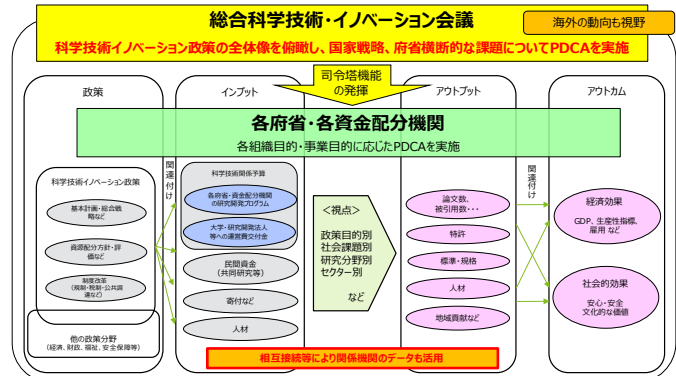


研究力の分析に資するデータ標準化の推進に関するガイドライン（概要）

研究力の分析に資するデータ標準化の推進に関するガイドラインの位置付け

「第5期基本計画」、「統合イノベーション戦略」（平成30年6月15日閣議決定）に基づき、エビデンスに基づく科学技術イノベーション政策の推進、具体的には科学技術イノベーション政策におけるインプット（資金、人材）からアウトプット（論文、特許等）、アウトカム（経済効果、社会的効果）に至る情報を体系的に整備・相互に接続し、国全体の政策や各府省庁・研究助成機関の事業におけるPDCA構築に活用するため、国立大学法人・大学共同利用機関法人・研究開発法人等の資金・人材等に係るデータの標準化やデータ間の連結・連携に関する基本的な考え方及びデータの整備方針を示すものである

第1章 データ標準化を推進する意義

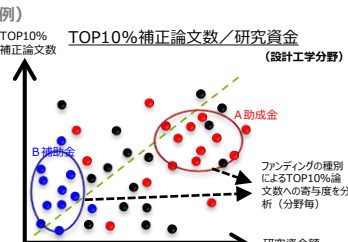


- EBPMの推進（行政機関向け）：行政官が簡易にデータを可視化・分析することができ、基本計画のフォローアップ、次期基本計画策定をはじめとする政策立案・検証に向けた判断材料の収集・分析が可能
- EBMgtの推進（国大・研発向け）：法人運営に係る判断材料・参考材料の収集・活用を推進

第2章 分析ポイントと目標例

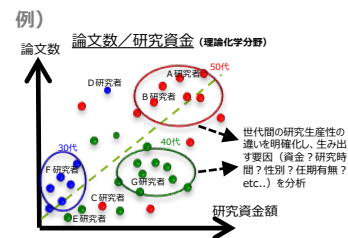
① 研究生産性の向上

- (目標例)
- 研究者一人当たりの論文数増加
 - TOP10%補正論文数割合の増加
- (要因分析)
- ◎ 分野毎の研究生産性
 - ◎ ファンディング種別ごとの投資効率性



② 若手・女性研究者の活躍促進

- (目標例)
- 研究時間の割合を5割以上確保
 - 女性研究者の新規採用割合の増加
- (要因分析)
- ◎ 年齢別、性別、分野別等



③ ボーダレスな挑戦

- (目標例)
- TOP10%補正論文数における国際共著論文数の増加率を欧米程度
- (要因分析)
- ◎ 国際共著論文(分野別)とファンディングの関係性

第3章 標準化データ

インプットとなる予算執行データとアウトプットとなる論文や特許データを研究者単位で紐づけたものを標準化データとして整備

インプットデータ（予算執行データ）・・・e-Rad及び法人保有データ

機関	会計年度	所管府省庁	所管FA法人	財源	資金番号	勘定科目/予算費目	e-Rad研究者番号	予算執行額
A大学	2018	文部科学省	科学技術振興機構	ファンディング資金等	1899999	人件費	aa00000	500000
A大学	2018	文部科学省		運営費交付金等		研究経費-備品費	aa00000	9000000
A大学	2018	経済産業省		ファンディング資金等	新30-1111	受託研究費-消耗品費	aa00000	30000
A大学	2018			受託研究費		受託研究費-消耗品費	aa00000	400000

視点（人事マスタ）・・・e-Rad及び法人保有データ

機関	年度	e-Rad研究者番号	氏名漢字	氏名カナ	氏名英	ORCID番号	分野	性別	所属部署	生年月日	国籍	職名	常勤・非常勤区分	年俸制適用区分	任期区分	任期開始日	任期終了日	クローズ相手方	研究工フォート
A大学	2018	aa00000	山田 太郎	ヤマダ タロウ	Taro yamada	xxxx	設計工学	男性	工学部	1989/3/1	日本	教授	常勤	適用	無			B大学	60
A大学	2018	bb11111	鈴木 一郎	スズキ イチロウ	Suzuki Ichiro	yyyy	宇宙工学	男性	科学技術学部	1956/1/8	日本	講師	非常勤	適用外	有	2012/04/01	2020/03/31		50

アウトプットデータ（論文・特許マスタ）・・・外部有償データ

機関	年度	DOI	体系的課題番号	e-Rad研究者番号	研究者氏名	直読被引用有用数	共有区分	open access	機関	公開番号	公開日	国際特許分類	審査請求	資金番号	出願日	出願人	e-Rad研究者番号	発明者名	被引用数	登録番号	登録日	status
A大学	2019	11.1111	JP10003	aa00000	Taro yamada	有	3	産学	A大学	WO/2019/xxx	2019/1/1	C12N1/5/09	済	1899999	2018/1/1	A大学	aa00000	Taro yamada	2	x1234	2019/2/1	失効
A大学	2019	22.2222	JP89456	aa00000	Taro yamada	有	1	国際/産学	A大学	WO/2019/zzz	2019/2/2	C12N1/5/55	済		2018/1/2	A大学	aa00000	Taro yamada	0	y2345	2019/3/3	有効
A大学	2019	11.1111	JP10003	ee44444	Makoto sasaki	有	0	国際/産学	C大学							C会社	hh77777	Paul Kicterv				

第4章 データ整備手順

内閣府により、e-Radから収集可能なデータを抽出、各法人に配布。各法人は情報を付加した「予算執行データ」と「人事マスタ」を追加データとして内閣府に提供。内閣府は論文、特許マスタ及び研究工フォートを一括収集し、研究者で名寄せした上で標準化データを作成し、機微情報を匿名化の上、利活用可能なデータベースシステムとして整備・構築。

